

## 第64期 中間期 事業のご報告

平成25年 4月 1日から平成25年 9月30日まで



証券コード 5974



株主のみなさまには、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。  
平素は、当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
当社グループの第64期中間期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果の期待感から景気回復の動きが見られた一方で、来年春の消費税増税、新興国経済の成長鈍化、欧州経済の低迷等により、実体経済の確実な回復までには至っておらず、全体としては先行き不透明な状況の中で推移しました。

一方、当社グループを取り巻く事業分野では、再生可能エネルギーなどエネルギー供給源の多様化等事業環境に変化がありますものの、国内設備投資は昨年に引き続き低調に推移しました。

こうした情勢のなか、当社グループ各社は積極的な営業活動に取り組んでまいりました。しかしながら、設備投資抑制などにより当中間期の連結売上高は、47億80百万円（前年同期比4億92百万円減収）となりました。

利益につきましては、競争激化に伴う利益率の低下等により、営業損失は1億74百万円（同24百万円赤字拡大）となりました。また、経常損失は1億68百万円（同29百万円赤字拡大）、当中間期純損失も1億94百万円（同31百万円赤字拡大）となりました。

今後の見通しにつきましては、景気回復の期待感はありますものの、急激に変化すること無く推移していくものと予測されます。

このような状況のもと、当社グループは収益の確保に向け売上の拡大及び、あらゆるコストの削減に努めていく所存であります。

なお、当社の平成26年3月期の期末配当につきましては現在のところ未定としておりますが、早期に復配を実現すべく努めており、収益状況を勘案して今後発表する予定でありますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

のむら まこと  
野村 實也

## ～営業の概要～

### セグメント別の営業状況

#### 《高圧機器事業》



高圧ガス容器

小型LPガス容器及び一般高圧ガス用容器の販売数量は増加したものの、LPガス充填所等の設備工事が減少した結果、売上高は減少しましたが、販売数量の増加、総コストの削減及び生産効率の改善等により、セグメント利益は前期から増加いたしました。

売上高	25億37百万円	前年同期比	8.6%減
セグメント利益	31百万円	前年同期比	7百万円増

#### 《鉄構輸送機事業》



作業用昇降設備

コンベヤ設備を主体とした搬送機器の受注が減少し利益率も低下したことにより、売上高、セグメント利益ともに前期から減少いたしました。

売上高	3億55百万円	前年同期比	16.5%減
セグメント利益	5百万円	前年同期比	35百万円減

#### 《施設機器事業》



簡易飼料中継基地

畜産分野の主力製品である飼料タンクに加え、畜産機器及び環境分野の関連製品の受注が減少した結果、売上高が減少し、セグメント損失は前期と比べ赤字拡大となりました。

売上高	4億51百万円	前年同期比	32.3%減
セグメント損失	32百万円	前年同期比	23百万円拡大

#### 《運送事業》



引越トラック

国内貨物輸送量が低水準で推移するなかで、顧客ニーズに積極的に対応した結果、売上高は増加いたしました。

コストの削減や事業効率の向上により、セグメント損益も改善され、黒字となりました。

売上高	14億37百万円	前年同期比	2.2%増
セグメント利益	20百万円	前年同期比	31百万円増

### 主要営業品目

高圧機器事業	高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）、LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、その他の高圧ガス製造・消費プラント及び関連設備の製造販売
鉄構輸送機事業	搬送機器設備の設計施工、焼鈍炉用インナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売
施設機器事業	飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売
運送事業	一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業



LPガスストレージタンク



遊具搬送機

～連結財務諸表～

中間連結貸借対照表（要旨）

科 目	前期末 平成25年3月31日	当中間期末 平成25年9月30日
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>5,127,563</b>	<b>4,532,417</b>
現金及び預金	835,062	850,985
受取手形及び売掛金	3,183,162	2,536,549
たな卸資産	954,794	1,045,424
その他	154,542	99,458
<b>固定資産</b>	<b>4,564,472</b>	<b>4,473,110</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>3,323,124</b>	<b>3,276,038</b>
建物及び構築物	582,663	564,372
土地	2,249,266	2,249,266
その他	491,191	462,397
<b>無形固定資産</b>	<b>36,713</b>	<b>35,967</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,204,634</b>	<b>1,161,104</b>
投資有価証券	1,075,703	1,039,299
その他	128,930	121,806
<b>資産合計</b>	<b>9,692,035</b>	<b>9,005,527</b>

資産合計は、たな卸資産が90百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が6億46百万円、投資有価証券が36百万円それぞれ減少し、前期末より6億86百万円（7.1%）減の90億5百万円となりました。

負債合計は、電子記録債務が新たに3億12百万円発生したものの、支払手形及び買掛金が5億円、借入金が1億86百万円、退職給付引当金が1億3百万円減少した結果、前期末より5億19百万円（8.2%）減の58億12百万円となりました。

（単位：千円）

科 目	前期末 平成25年3月31日	当中間期末 平成25年9月30日
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,646,694</b>	<b>4,159,156</b>
支払手形及び買掛金	1,671,096	1,482,865
短期借入金	2,373,729	2,107,999
前受金	107,770	188,931
その他	494,094	379,358
<b>固定負債</b>	<b>1,685,221</b>	<b>1,653,604</b>
長期借入金	221,769	300,752
退職給付引当金	1,088,538	985,507
その他	374,913	367,343
<b>負債合計</b>	<b>6,331,915</b>	<b>5,812,761</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>2,932,963</b>	<b>2,737,963</b>
資本金	1,710,000	1,710,000
資本剰余金	329,347	329,347
利益剰余金	974,094	779,131
自己株式	△ 80,477	△ 80,515
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>177,315</b>	<b>201,918</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>249,841</b>	<b>252,884</b>
<b>純資産合計</b>	<b>3,360,120</b>	<b>3,192,766</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>9,692,035</b>	<b>9,005,527</b>

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

純資産合計は、利益剰余金が1億94百万円減少した結果、前期末より1億67百万円（5.0%）減の31億92百万円となりました。

～連結財務諸表～

中間連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前中間期	当中間期
	平成24年 4月 1日から 平成24年 9月30日まで	平成25年 4月 1日から 平成25年 9月30日まで
売 上 高	5,272,821	4,780,762
売 上 原 価	4,429,707	3,972,343
売 上 総 利 益	843,114	808,418
販売費及び一般管理	992,464	982,624
営 業 損 失 ( △ )	△ 149,350	△ 174,206
営 業 外 収 益	32,693	25,102
営 業 外 費 用	22,362	19,243
経 常 損 失 ( △ )	△ 139,019	△ 168,347
特 別 利 益	1,467	999
特 別 損 失	22,146	4,052
税金等調整前中間純損失 (△)	△ 159,699	△ 171,399
法人税、住民税及び事業税	12,656	15,533
法人税等調整額	△ 3,898	1,748
少数株主利益または損失 (△)	△ 5,080	6,281
中 間 純 損 失 ( △ )	△ 163,376	△ 194,962

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

売上高は、前中間期に比べ4億92百万円減収の47億80百万円となりました。

競争激化に伴う利益率の低下等により、営業損失は前中間期に比べ24百万円赤字が拡大し、1億74百万円となりました。  
 経常損失については前中間期に比べ29百万円赤字が拡大し、1億68百万円となりました。  
 中間純損失についても前年同期に比べ31百万円赤字が拡大し、1億94百万円となりました。

連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前中間期	当中間期
	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	624	141
投資活動によるキャッシュフロー	△ 106	91
財務活動によるキャッシュフロー	△ 381	△ 210
現金及び現金同等物の増加額	136	21
現金及び現金同等物の期首残高	284	417
現金及び現金同等物の中間期末残高	420	438

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業活動によるキャッシュフローは、たな卸資産の増加等があったものの、売掛債権の回収が進んだこと等により、1億41百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、有形固定資産の取得はあったものの、主に投資有価証券の償還・売却により、91百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュフローは、主に借入金の返済により、2億10百万円の支出となりました。

以上の結果により、当中間期末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ21百万円（5.2%）増加し、4億38百万円となりました。

～連結財務諸表～

連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括 利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成25年4月1日期首残高	1,710,000	329,347	974,094	△ 80,477	2,932,963	177,315	249,841	3,360,120
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
中間純損失 (△)	—	—	△ 194,962	—	△ 194,962	—	—	△ 194,962
自己株式の取得	—	—	—	△ 38	△ 38	—	—	△ 38
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	24,603	3,042	27,646
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 194,962	△ 38	△ 195,000	24,603	3,042	△ 167,354
平成25年9月30日残高	1,710,000	329,347	779,131	80,515	2,737,963	201,918	252,884	3,192,766

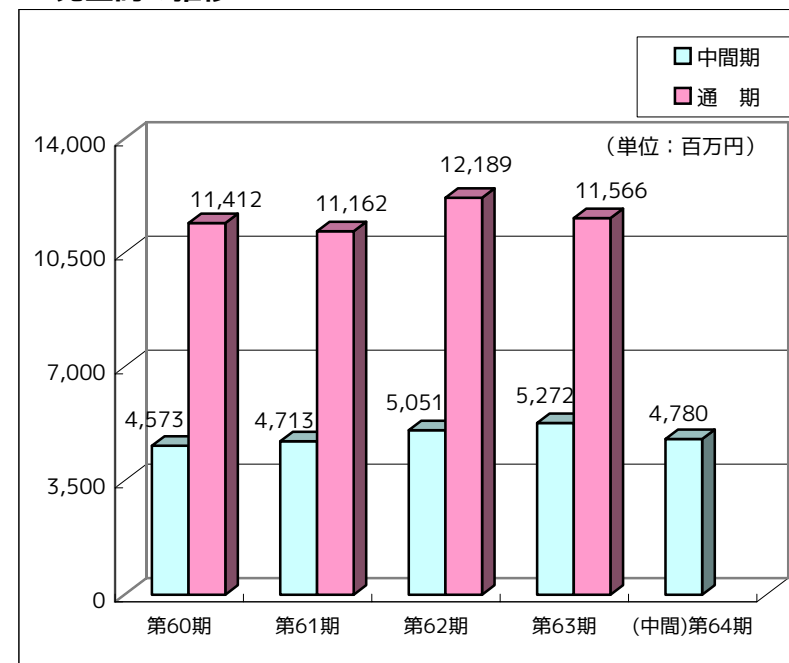
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結営業成績および財産の状況の推移

《中間期》	平成21年度 (第60期)	平成22年度 (第61期)	平成23年度 (第62期)	平成24年度 (第63期)	平成25年度 (第64期)
売上高 (百万円)	4,573	4,713	5,051	5,272	4,780
経常損失 (△) (百万円)	△ 394	△ 294	△ 2	△ 139	△ 168
中間純損失 (△) (百万円)	△ 389	△ 290	△ 17	△ 163	△ 194
1株当たりの中間純損失 (△) (円)	△ 11.48	△ 8.56	△ 0.50	△ 4.82	△ 5.75
純資産 (百万円)	4,238	4,010	3,128	3,156	3,192

《通 期》	平成21年度 (第60期)	平成22年度 (第61期)	平成23年度 (第62期)	平成24年度 (第63期)
売上高 (百万円)	11,412	11,162	12,189	11,566
経常利益 (△：損失) (百万円)	△ 163	△ 51	299	△ 84
中間純利益 (△：損失) (百万円)	△ 273	△ 1,176	239	△ 116
1株当たりの中間純利益 (△：損失) (円)	△ 8.06	△ 34.71	7.07	△ 3.45
純資産 (百万円)	4,382	3,137	3,412	3,360

売上高の推移



～株式の概況（平成25年9月30日現在）～

(1) 株式の総数

- ① 発行可能株式総数 80,000,000 株
- ② 発行済株式の総数 34,200,000 株

(2) 株主数 5,034 名

(3) 大株主（上位5社）

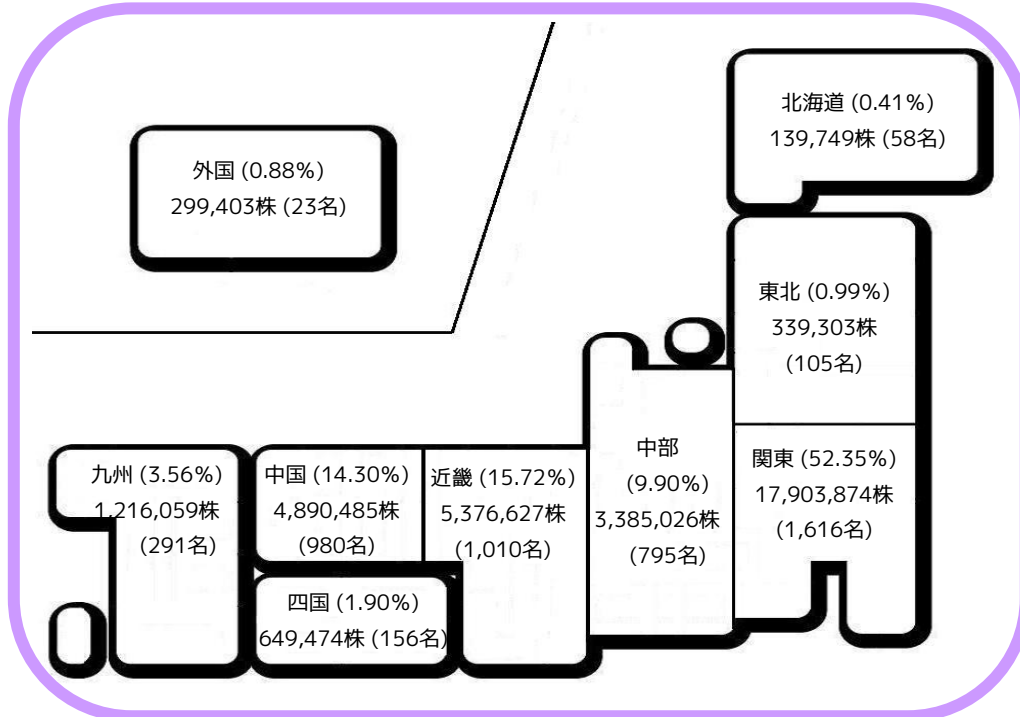
株主名	持株数	出資比率
日新製鋼株式会社	4,036 千株	11.8 %
株式会社広島銀行	1,100	3.2
株式会社宮入バルブ製作所	990	2.9
中鋼運輸株式会社	590	1.7
日本証券金融株式会社	547	1.6

株式の概況について

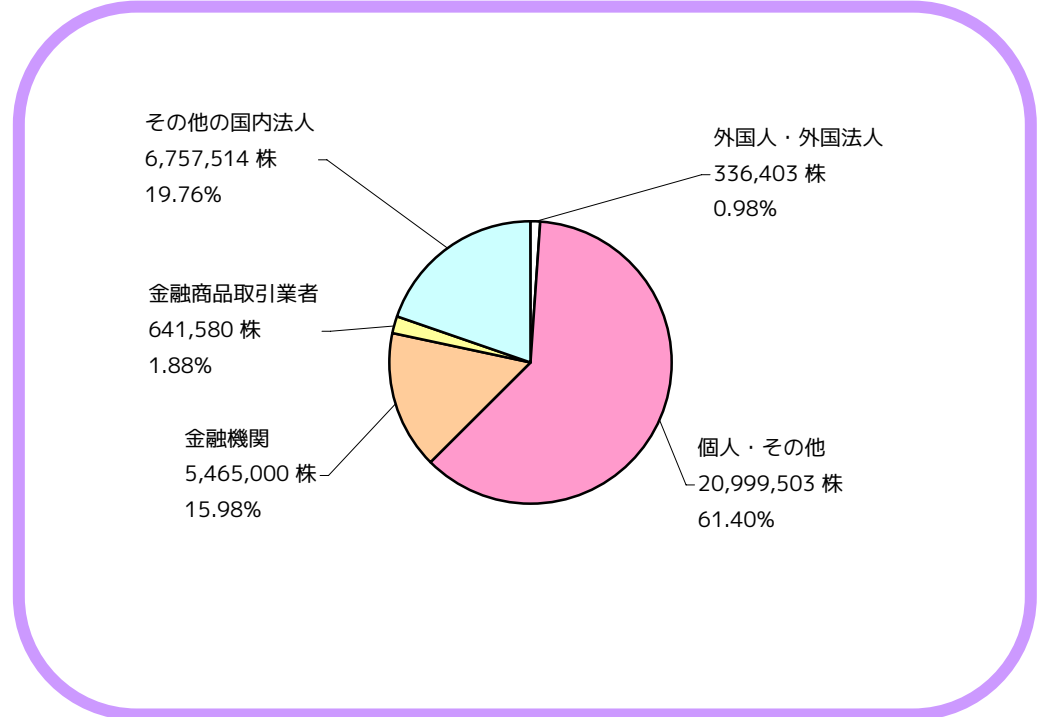
当社は平成25年10月1日を効力発生日として株式併合（10株を1株に併合）及び単元株式数の変更（1,000株から100株に変更）をしておりますが、株式の概況につきましては平成25年9月30日現在として、株式併合前の株式数を表記しております。

(4) 株式分布状況

① 地域別状況



② 所有者別状況





## ～会社の概要（平成25年9月30日現在）～

設立 昭和25年10月4日

資本金 17億1,000万円

従業員数 308名

登記上の本店 広島市中区小町2-26

### 《事業所》

本社事務所 ☎ 0823-72-1212  
広島県呉市広名田1-3-1

高圧機器工場 ☎ 0823-72-1215  
広島県呉市広名田1-3-1

鉄構輸送機部 ☎ 0823-72-1617  
広島県呉市広名田1-5-5

施設機器部 ☎ 0823-72-1615  
広島県呉市広名田1-5-5

営業推進部 ☎ 03-3256-4411  
東京都千代田区神田東松下町27

大阪支店 ☎ 06-6633-4801  
大阪市中央区日本橋1-17-17

富山営業所 ☎ 076-425-0410  
富山県富山市五番町4-10

東京支社 ☎ 03-3256-4411  
東京都千代田区神田東松下町27

広島支店 ☎ 082-247-0200  
広島市中区小町2-26

高松営業所 ☎ 087-833-6095  
香川県高松市中新町2-9

仙台支店 ☎ 022-223-7181  
仙台市青葉区本町2-10-28

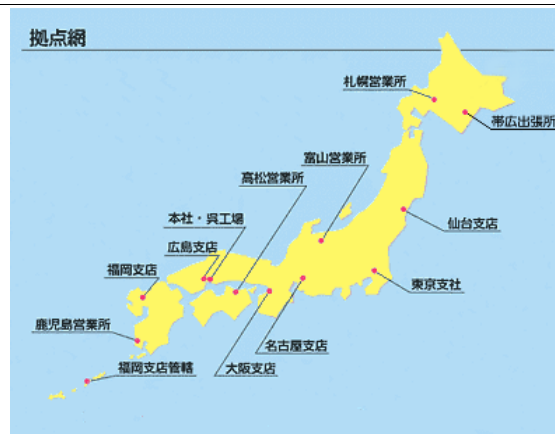
福岡支店 ☎ 092-751-4528  
福岡市中央区天神2-8-49

鹿児島営業所 ☎ 099-254-5872  
鹿児島県鹿児島市鴨池新町5-6

名古屋支店 ☎ 052-962-1861  
名古屋市中区錦3-2-1

札幌営業所 ☎ 011-231-7221  
札幌市中央区北二条西4-1

帯広出張所 ☎ 0155-28-5042  
北海道帯広市東七条南14-1-13



## 役員（平成25年9月30日現在）

代表取締役社長 野村 實也

取締役 中村 博年

常勤監査役 山田 秀昭

常務取締役 原田 宏昭

取締役 児玉 康雄

監査役 旭 爪 勝

常務取締役 肥後 裕一

取締役 保岡 義昭

監査役 古居 正武

取締役 細川 光一

## 《グループ会社》

### 連結子会社（1社）

・中鋼運輸株式会社

### 非連結子会社（5社）

・高圧プラント検査株式会社

・第一興産有限会社

・有限会社エヌシーケー

・豊栄プレス有限会社

・三慶商事有限会社



## ～株主メモ～

### 株式併合及び単元株式数の変更について

平成25年10月1日を効力発生日として、株式併合（10株を1株に併合）及び単元株式数の変更（1,000株から100株に変更）を実施しました。

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（一部）
公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/">http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/</a> （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、 広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
証券コード	5974

#### （ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。  
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。